

#13 出エジプト記、レビ記、民数記における、  
神の選ばれ贖われた人についての神のエコノミーに関する  
神聖な啓示の極めて重要な概略

(民数記の結晶の学び) 2019/8/12-18

**I. 私たちは四つのスローガンをういて、この極めて重要な概略の、ある重要な面を要約することができます:**

- A. 神の選ばれ贖われた人は、買い取られ、贖われ、墮落の束縛から救われています。
- B. 神の選ばれ贖われた人は、キリストを享受し、啓示を受け、三一の神の中で建造されつつあります。
- C. 神の選ばれ贖われた人は、祭司の軍隊へと編成されて、神のために戦い、神と共に行程を行います。
- D. 神の選ばれ贖われた人は、神によって所有されており、良き地としてのすべてを含むキリストを所有します。

**II. これら四つのスローガンは、旧約と新約の両方の聖徒たちに当てはまります。なぜなら、新約は旧約の中に隠されており、旧約は新約において現されるからです:**

出33:14 エホバは言われた、「私の臨在があなたと共に行って、私はあなたに安息を与える」。民9:15 さて、幕屋が建てられた日に、雲は幕屋…を覆った。夕方から朝まで雲は…火のように見えた。22 …雲が幕屋の上に広がってそこにとどまり続けるなら、イスラエルの子たちはとどまって宿営…した。しかし雲が上るとき、彼らは出立した。

A. 聖徒たちは選ばれ、贖われ、墮落の束縛から救われています。聖徒たちはこの世の強奪から、またサタンの束縛から救われています。B. 私たちは救われており、今やキリストを享受しています。シナイ山でのイスラエルの子たちのように、私たちも神聖な啓示を受けており、そして手順を経た三一の神と共に建造されつつあります。すなわち、御父の具体化としての御子と共に、また御子の実際化としてのその霊と共に建造されつつあります。

C. さらに、私たちは祭司の軍隊へと編成されつつあり、神のために戦い、神と共に行程を行います。

D. 最終的に、私たちはあらゆる面で神によって備えられて、良き地としてのすべてを含むキリストを所有します。[火]

**III. 「エコノミー」という言葉は旧約で使われていませんが、これらの書(例えば、出エジプト記、レビ記、民数記)の予表は神のエコノミーを明らかにしています: エペソ1:10**

時代の満了時のエコノミー[経綸]へ至るためです。すなわち、キリストの中で、天にあるもの地にあるもの、すべてのものを、彼の中でかしらにつり上げようとされたのです。

3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー[経綸]が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり。

A. 神のエコノミーとは彼の家庭の行政であり、彼のご計画を完成して、彼の心の願いを成就するためです。この願いは、一群れの人々を得ることであり、彼らは神によって創造されただけでなく、再生され、聖別され、造り変えられ、手順を経た三一の神の具体化としてのキリストのかたちへと同形化された人々です。最終的に、この人々は栄光へと、すなわち三一の神の団体の表現へともたらされます。B. 旧約には神のエコノミーの絵があります。新約には神のエコノミーについての明確な語りかけがあります。C. 旧約におけるイスラエルの子たちの歴史は、新約における信者たちの歴史の予表です。

**IV. 神の選ばれ贖われた人は、神ご自身と神のエコノミーに関する神聖な啓示を受けて、訓練され、彼の証しとして建造される必要があります。創世記で、神の民は選ばれ、出エジプト記で、彼らは神と彼の住まいに関する神聖な啓示を受けました:**

A. 神の選ばれた民が神聖な啓示を受けたのは、過越において実際化された、神の初期の救いにあずかった後でした。B. 神は民をエジプトから神の山、シナイ山にもたらし、そこで彼らに、ご自身と彼の住まいについて満ち満ちた啓示を与えました。この啓示は神の住まいを建造するための「青写真」を含んでいたと言ってよいでしょう。

C. 神聖な啓示は、神聖な備えに対する享受を通してでした。それは、天のマナと、打たれた岩から流れ出した生ける水の供給を味わったようにです。D. 神聖な啓示はまた、軍隊になって神の敵に対する神の戦いにあずかるという経験を通してでした。それは、彼らがエジプト人やアマレク人と戦うことにあずかったようにです。

E. 最終的に、出エジプト記19章で、神の選ばれ贖われた民は神の山に到達し、到着しました。神がモーセを遣わして、イスラエルの子たちをパロの手から救い出した時、神はモーセに、彼が民をエジプトから導き出した後、彼らはこの山で主に仕えたと告げました。そして出エジプト19章で、この言葉は成就されました: 1. シナイ山で神の民が神ご自身に関する啓示を受けたのは、彼らが神の聖別された民として、聖なる神へと分離されるためでした。

2. 律法は神の描写、神ご自身の啓示です。律法は、神が愛、光、聖、義の神であることを啓示します: [火]

a. 律法はそのような神の写真であるので、律法は神の証しと呼ばれ、律法が置かれた箱は証しの箱と呼ばれ、幕屋は証しの幕屋と呼ばれました。b. 詩篇で、律法はしばしば証しと言われています。この証しは神の肖像、神の写真でした。c. 神の民が神ご自身に関する啓示を受けたのは、彼らが神の聖別された民として、聖なる神へと分離されるためでした。レビ記はこの事柄を特別に強調しています。

3. キリストは律法(神の証し)の実際です。神の証しが表徴しているのは、神の具体化であるキリストが、神が何であるかの生ける描写であるということです: ヘブル1:3 御子は神の栄光の輝きであり、神の本質の明確なかたちであって、彼の力ある言葉によって、万物を維持し担っておられます。そして、罪のきよめを成し終えてから、高き所の威光ある方の右に座られました。詩119:97 何と、私はあなたの律法を愛することでしょう! それは一日中、私の思い巡らすものです。119 …私はあなたの証しを愛します。

a. 律法を守ることは、神を生き、神を表現することです。b. そのような生活、神の永遠のエコノミーの中の生活は、神・人の生活であり、それはイエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によって、絶えず自己を否み、十字架につけられて、神の証しであるキリストを生きる生活であり、神に拡大し拡張した表現を得させます。[水]

F. イスラエルの子たちは、神ご自身に関する神聖な啓示を受けることに加えて、神のエコノミーに関する神聖な啓示を受けました。それは、彼らが神の神聖な三一の中で、神と共に建造されて、地上での神の住まいとなり、神を証しするためです: 1. 神の民が神と共に建造されるべきであったことは、幕屋を建造するために用いられた材料によって示されています: a. 幕屋の枠板は、金で覆われたアカシア材で作られていました。アカシア材の枠板は神の民の予表であり、枠板を覆う金は神聖なパースンの予表です。出26:15 また、あなたは幕屋のために、アカシア材で、真っすぐに立てる枠板を作らなければならない。詩84:1-4 万軍のエホバよ、あなたの幕屋は、何と愛すべきものでしょう! わが魂は、エホバの外庭を慕ってまことに絶え入るばかりです。…あなたの二つの祭壇に、すずめでさえホームを見いだし、つばめがひなを寝かせるための巣を見いしました。…幸いです、

あなたの家に住む者たちは、…**b.** ですから、金で覆われたアカシア材の桹板が表徴するのは、神の民が神と共に建造されて、神の住まいとなるということです。このことから私たちが見るのは、神の民が神の住まいの建造の材料であるだけでなく、神ご自身が建造の材料であるということです。**2.** 幕屋において、私たちは神聖な三一の絵を見ることができます：**a.** 箱、臨在[供え]のパンの机、香壇はすべて、御子キリストを表徴します。**b.** 御父は金によって表徴されます。なぜなら予表において、金は神の神聖な性質を表徴するからです。

**c.** 霊は、燭台の七つのともし火における油によって表徴されます。もしともし火に油がなかったなら、役に立たず、幕屋には何の光もなかったでしょう。**d.** さらに、燭台は一つの実体であり、三一の神を表徴します：**(1)**金は御父を表徴し、形は御子を表徴し、ともし火と油は霊を表徴します。**(2)**これは、神の民が三一の神と共に建造されて、地上で彼の住まいとなることの啓示です。

**3.** 幕屋の四十八枚の桹板は、レビ人に与えられた四十八の町に相当します。これらの町の六つは庇護の町となりました。庇護の町に関する最も顕著な点は、それらが入ることができるものであったということです：

**a.** 最終的に、レビ人のこれら四十八の町は唯一の都、新エルサレムにおいて究極的に完成します。出エジプト記で啓示されている幕屋は、この唯一の都の縮図です。

**b.** 新約において、神の証しは召会、キリストのからだです。永遠において、この証しは新エルサレムにおいて究極的に完成し、新エルサレムも幕屋と呼ばれます。

**c.** 旧約において、幕屋はイスラエルの子たちと共にありました。新約において、幕屋はまずキリストであり、次にキリストの拡大としての召会です。永遠において、終極の、究極的に完成された幕屋、すなわち新エルサレムがあります。いずれの場合でも、顕著な点は、幕屋が入ることのできるものであるということです。ハレルヤ、三一の神は入ることができます！

**G.** レビ記において、神は、彼の民が彼を礼拝し、彼にあずかり、聖なる、清い、喜ぶ生活をするように訓練しました。 **木**

**V. 民数記の中心思想とは、キリストは、神の民の生活の意義、証し、中心であり、彼らの行程と戦いの指導者、道、目標であるということです：**

**A.** 聖書全体は私たちに一つの事を見せています。すなわち、神の意図は、軍隊へと編成された一群れの人を得て、彼らがキリストを彼らの生活の意義、証し、中心、指導者、道、目標とし、前進して神のために戦い、そして神が彼の王国また彼の家として建造された一群れの人を得て、新エルサレムにおいて究極的に完成するということです。

**B.** 民数記全体が啓示しているのは、神の選ばれ贖われた民が軍隊へと編成されて、聖なる戦いを遂行する必要があるということです：**I テモテ1:18** あなたに関して前になされた予言にしたがって、良い戦いを戦うようと、私はこの命令をあなたに託します。**II テモテ2:3-4** キリスト・イエスの良い兵士として、私と苦難を共にしなさい。兵士として服務している者はだれも、日常生活の事にかかわってはいません。それは、徴兵した者を喜ばせるためです。

**1.** 神の民は聖なる軍隊へと編成されるために、まず命における円熟にしたがって数えられなければなりませんでした。

**2.** 神の選ばれ贖われた民はまた、建造されて一団となりました。**3.** そして神の民は神と共に行程を行きました：

**a.** イスラエルの子たちは神と共に行程を行く中で、神の臨在を持ちました。神の臨在は、昼には雲によって、夜には雲

の中の火によって表徴されました。**b.** イスラエルの子たちが神と共に行程を行ったとき、エホバの御使いが導きました。「エホバの御使い」という称号は、旧約におけるキリストの特別な称号であり、それは出エジプト3:2～6に啓示されているようにです。**c.** イスラエルの子たちは行程において、エホバ、三一の神と共に行動し、歩き、生活しました。

**d.** 神の選ばれ贖われた民は大きな恐ろしい荒野を通過し、あらゆる種類の試練と苦難、そして神聖な顧みと供給と取り扱いを持ちました。**e.** イスラエルの子たちは荒野の行程を経過する中で、四十二の宿営地を通過して、神が約束した良き地の安息の中へと入りました。

**4.** 神の選ばれ贖われた民は祭司の軍隊として、神と共に、また神のために戦いました： **金**

**a.** イスラエルの子たちは神と共に、また神のために戦う中で、アラデの王を打ち破り、その民を滅ぼしました。こうすることによって、彼らはカナン人の間の最初の敵に勝利を得ました。**b.** 神の民はまたアモリ人の王シホンとその民、そしてバシヤンの王オグとその民を打ち破りました。これは、彼らがカナンの二つの「門衛」に勝利を得たことを意味します。

**c.** イスラエルの子たちはまた、ミデアン人と彼らの五人の王を打ち破りました。イスラエルの子たちは彼らを打ち破ることによって、カナンの門衛軍に勝利を得ました。**d.** 神の選ばれ贖われた民によって打ち破られた王たちは、空中の霊の力、支配者たち、権威者たちを表徴します。私たちは彼らを打ち破らなければなりません。

**エペソ6:10-12** 最後に、主の中で、また彼の力強い大能の中で力づけられなさい。

神のすべての武具を身に着けなさい。悪魔の策略に敵対して立つことができるためです。というのは、私たちの格闘は血肉に敵対するものではなく、支配者たちに、権威者たちに、この暗やみの世の主権者たちに、天上にいるあの悪の霊の勢力に、敵対するものだからです。**e.** 王たちに対する神の民の戦いは、神の約束された良き地へと入って、神の王国がそこで拡大し、確立されるためでした。

**5.** 神の選ばれ贖われた民は、祭司の軍隊として神の聖なる戦いを遂行するとき、神の住まい(証しの幕屋)、証しの箱を担っていました。**6.** 出エジプト記のキーワードは、「贖い」、「導き」、「啓示」、「建造」です。レビ記のキーワードは、「交わり」、「奉仕」、「聖別」です。民数記のキーワードは、「編成」、「行程を行く」、「戦う」です。**7.** 民数記は、神の選ばれ贖われた民が祭司の軍隊へと編成されて、神のために戦い、神と共に行程を行き、神によって備えられて、良き地としてのすべてを含むキリストを所有することの記録です。 **十字架**

**Crucial Points(1): 神の選ばれ贖われた人は、神のエコノミーの路線に従った行程を、神と共に前進し、目標に到達する**

**OL1:** 四つのスローガン、下記の**(1)～(4)**は、旧約と新約の両方の聖徒たちに当てはまります。なぜなら、新約は旧約の中に隠されており、旧約は新約において現されるからです。

出エジプト記、レビ記、民数記における、神の選ばれ贖われた民についての神のエコノミーに関する神聖な啓示の極めて重要な概略を[提示するとき]、私たちは四つのスローガンをういて、この概略のある重要な面を要約することができます：**(1)**神の選ばれ贖われた人は、買い取られ、贖われ、墮落の束縛から救われた。**(2)**神の選ばれ贖われた人は、キリストを享受し、啓示を受け、三一の神の中で建造されつつある。**(3)**神の選ばれ贖われた人は、祭司の軍隊へと編成されて、神のために戦い、神と共に行程を行く。**(4)**神の選ばれ贖われた人は、神によって所有されており、良き地としてのすべてを含むキリストを所有する。

出エジプト記が私たちに見せているのは、神が下って

来てイスラエルをエジプトから救い出し、彼らを荒野へともたらすことによって、彼の行動において大きな段階を取られたことです。エジプトは、人々が生計を立てることで占有され、人々が楽しみをもって生活を享受することができるこの世を予表します。この世は快適な生活と楽しみのある場であり、罪と偶像礼拝の場でもあります。

神はイスラエルをエジプトから救い出し、彼らを荒野へともたらされました。…騒がしいこの世から神によって救い出され、天と地と神だけが、他に何も無い所にいることはとても良いのです。しかし長期的に見て、荒野は良い所ではありませんでした。ですから、彼らは荒野を通して長い行程にもたらされなければなりません。

神は彼らと共に行動し、彼らをシナイ山にもたらされました。シナイは神の臨在を表します。…イスラエルの子たちはシナイに神と共に約十一か月とどまりました。神は日夜そこで彼の民と共にとどまって、神は彼らを訓練されました。

シナイ山で神は彼らに律法と幕屋の型を与えられました。一方で、神は彼らを律法によって規制し、もう一方で、彼らを幕屋によって励ましました。シナイでの律法の制定と幕屋の建造の後、神は彼らにレビ記のすべての章を与え、彼らを訓練して神を礼拝させ、神にあずからせ、聖なる、清い、喜ぶ生活をさせました。

### 適用:奉仕者編

あなたは召会の奉仕者として、クリスチャン生活と召会生活には明確な目標があることを理解してください。明確な目標があれば、漫然と日々を過ごすことはありません。あなたは明確な目的を持って、選ばれ贖われました。それはキリストのからだを建造し、新しい復興をもたらす、主の再来を準備することです。あなたは会社で成功して裕福な生活をすることや、子供が優秀な大学に行くことをあなたの人生の目標にしていないでしょうか？ これらがあなたの人生の目標であれば、あなたは神の目標をあなたの人生の目標としていないことになります。そのような人生には真の目標がなく、神からの満ち溢れる供給を受けることはできません。あなたは二つの目標を持つことはできないからです。

マタイ6:24 だれも二人の主人に仕えることはできない。なぜなら、人は一方を憎んで他方を愛し、一方に密着して他方を軽んじるからである。あなたがたは、神とマモンとに仕えることはできない。

この世の人の目から見ると、神と共に、神の目標のためにクリスチャン・レースを走ることは無駄なことです。しかしあなたが神の目標を自分の人生の目標として前進するならば、神はあなたと共におられ、あなたをあらゆる面で供給し、あらゆる面で導いてくださいます。ハレルヤ！

ピリピ3:13 兄弟たちよ、私はまだ自分自身、捕らえたとは思っていません。ただ一つの事、すなわち、後ろにあるものを忘れて、前にあるものに向かって体を伸ばしつつ、  
14 キリスト・イエスの中で私を上を召して下さった神の賞を得るために、目標に向かって追い求めています。

祈り:「おお主イエスよ、私は永遠の過去に神に選ばれ、二千年前にキリストの贖いを通して贖われました。主に感謝します。今、私は召会生活の中でクリスチャン・レースの行程を走っています。キリストのからだを建造するために、四大建設、祈りのグループ、福音、ホーム・トレーニング、地区を分け皆が機能することを実行します。私の内で神が活動して、内住の神が私の実行力となってください。」

**Crucial Points(2): 神の御言葉には豊かな供給がある。御言葉は命のパンであり、私たちの行程の小径の光であり、光を放ち私たちに理解力を与える**

**OL1:** 律法は神の描写、神ご自身の啓示です。律法は、

神が愛、光、聖、義の神であることを啓示します。

**OL2:** 律法を守ることは実際は、神を生き、神を表現することです。そのような生活、神の永遠のエコノミーの中の生活は、神・人の生活であり、それはイエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によって、絶えず自己を否み、十字架につけられて、神の証しであるキリストを生きる生活であり、神に拡大し拡張した表現を得させます。

ユダヤ人とクリスチャンのいずれの観念にも反して、律法が与えられたのは私たちが守るためではなく、私たちの神がどのような神であることを啓示するためでした。神の証しとして、律法は実に愛すべきものです。ローマ7:12は言います、「ですから、律法は聖であり、また戒めも聖であり、義であり、善です」。ローマ7:14でパウロは、「律法が霊なるものである」と言います。律法は聖であり、義であり、善であり、霊なるものです。

律法は神の民に対する神の証し、神の表現、神の啓示です…神の律法は神の属性を啓示し、彼がねたみ、聖であり、愛し、義であり、真実であり、純粋であることを見せています。律法は神の言葉また神の証し(表現)として、神の御言葉また神の証し(神の表現)としてのキリストの予表です。律法を守ることは実際は、神を生き、神を表現することです。そのような生活、神の永遠のエコノミーの中の生活は、神・人の生活であり、それはイエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によって、絶えず自己を否み、十字架につけられて、神の証しであるキリストを生きる生活であり、神に拡大し拡張した表現を得させます。

### 適用:新人及び青少年、大学生編

あなたは律法に関する基本的な認識を持ってください。律法は第一義的に神が何であることを啓示します。ですからそれは神の表現です。第二義的に律法を守るとは、神の言葉(律法は神の言葉の一部です)を食べ、享受してその霊の満ち溢れる供給を受けてキリストを生きることです。この認識はあなたの天然の「律法を守る」観念とは全く異なりますので、あなたは祈りによって知恵と啓示を受ける必要があります。エレミヤ15:16 あなたの言葉が見いだされて、私はそれを食べました。あなたの言葉は私にとつて、心の楽しみ、また喜びとなりました。

マタイ4:4 しかし、イエスは答えて言われた、「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きる』と書かれている」。

詩119:105 あなたの言葉はわが足のともし火、わが徑(みち:目的地までの行程、道すじ)の光です。

130 あなたの言葉が開かれると光を放ち、単純な者たちに理解力を与えます。

神の御言葉は、あなたにとって日々食べるパンであり、クリスチャン生活の目標に到達する徑の光、理解力を与えるものです。あなたは毎日神の御言葉を読み、祈り読みしてください。御言葉には、あなたの内側を養う養分があります。またクリスチャン・レースの目的に至る行程での日々の小径における光です。御言葉がなければ光がないので、迷ってしまいます。またクリスチャンの行程において、難しい問題に出くわします。御言葉は光を放ち、あなたに知恵と理解力を与えるので、あなたは御言葉によって難関を突破することができます。

律法を含む神の言葉は要求を含んでいますが、要求と同時にその要求を満たすための満ち溢れる供給があります。御言葉の中のその霊を享受し、キリストを生きれば、自然に御言葉の要求を満たすことができます。

あなたの学生生活にはなんと御言葉の供給が必要でしょう。そうでなければ内側が養われておらず、力がない

ので、すぐに勉強が嫌になったり、人間関係で問題を持ちたりします。また光がないので状況がどんどん悪くなったり、迷路に入ったりします。艱難に出くわしても対応することが一切できません。2000年以降、若者の自殺率の高さは日本が世界最悪です。しかも今も増加傾向にあります。聖書には自殺を予防する強い効能があります。あなたは自分で御言葉を読み、友人にも御言葉を提供することができます。聖書の御言葉の効能のゆえに主を賛美します。祈り:「おお主イエスよ、聖書の言葉は要求以上に供給があります。御言葉の供給にあずかるため、毎日御言葉を食べて享受します。私の内側を養い、造り変えてください。また御言葉はクリスチャンの行程における日々の小径の光です。光がなければ迷ってしまいます。さらに御言葉は愚かな私に理解力を与えます。この理解力により、私は難関を突破することができます。ハレルヤ、聖書の御言葉の効能のゆえに、主に感謝し賛美します。アーメン！」

### CrucialPoints(3): 神と共に神のために戦い、勝利する

OL1: 神の選ばれ贖われた民は祭司の軍隊として、神と共に、また神のために戦いました。民21:1 さて、ネゲブに住んでいたカナン人アラデの王は、イスラエルがアタリムの道を通って来ると聞いて、イスラエルと戦い、彼らの何人かを捕虜にした。2 イスラエルはエホバに誓願を立てて言った、「もしあなたが確かにこの民を私の手に渡して下さるなら、私は彼らの町々を徹底的に破壊します」。3 エホバはイスラエルの声を聞き入れて、カナン人を渡されたので、彼らはカナン人とその町々を徹底的に破壊した。そこでその所の名はホルマと呼ばれた。

FN①「カナン人」: 旧約の予表では、カナンには二つの面があります。積極的な面で、カナンは豊富な地であり、すべてを含むキリストと彼の計り知れない豊富を予表します。消極的な面で、カナンはサタンの暗闇の王国の空中の部分、天の部分を表徴します。…イスラエルの子たちがカナン人と戦って、良き地を所有し享受することが予表するのは、召会全体が、すべての肢体を含めて、霊的な戦いをし、「天上にいるあの悪の霊の勢力」に敵対して、聖徒たちがすべてを含む地としてのキリストを享受するということです。召会はそのような団体の戦士であって、サタンの空中の勢力に敵対して戦い、神の民がさらに多くキリストを得て、キリストのからだを建造し、神の王国を設立し開展し、キリストが再来して地を受け継ぐことができるようにしなければなりません。

FN②「アラデの王」: アラデの王は、アモリ人の王、またバシヤンの王であり、ヨルダン川の東の「門衛」であって、サタンのためにカナンの地、すなわち暗闇の王国を護衛していました。イスラエルの子たちは良き地に入るために、これらの王たちが管理している領土を通過しなければならず、彼らに敵対して戦い、彼らを滅ぼして、彼らの領土を占領しなければなりませんでした。

神の選ばれ贖われた民は、祭司の軍隊として聖なる戦いを遂行するとき、神の住まい(証しの幕屋)、証しの箱を担っていました。これが示すのは、今日、召会生活の中で、私たちが神の証しと神ご自身を担っているということです。

箱のある幕屋は、神の選ばれ贖われた民によって担われた証しでした。荒野での年月の間、…イスラエルの子たちは、…商売に従事したり働いたりして生計を立てませんでした。神は彼らにマナを送ることによって、また彼らに岩から水を与えることによって、彼らの生活を顧みられました。四十年の期間、神の民は、エホバの御使いの導きで、荒野に宿営し、荒野で行程を行きました。諸国民の目に、イスラエルの子たちは時間を浪費していました。同じように、この世の人々の目に、召会生活の中で自分自身をささげ

て神の証しを担い顧みている私たちも、自分の時間を浪費しています。しかしながら、神の目に、実はこの世の人々が怠けていて、時間を浪費しているのです。

民数記は、神の選ばれ贖われた民が祭司の軍隊へと編成されて、神のために戦い、神と共に行程を行き、神によって備えられて、良き地としてのすべてを含むキリストを所有することの記録です。第二世代は第一世代ほどには多く通過しませんでした。それでも第一世代が経験したのから益を受けました。私は、年長の世代が若い世代に、自分たちが経験し、享受し、苦しんだすべてのことについて告げたと信じます。この語りかけは、第二世代を育てること、あるいは建造することの一部でした。第一世代が経験したことは、無駄に経験されませんでした。なぜなら、それは第二世代に渡されたからです。

### 適用: 青年在職、大学院生編

あなたは青年在職者または大学院生として、大変な要求が上司や教授からあります。これらの要求を満たすのは大変なので、祈りの集会や主日の集会などに参加する時間や余裕がないと考えてはいけません。イスラエルの民はカナン人によって予表された空中の権威を持つ支配者と戦わなければ、カナンの良き地に入ることはできませんでした。あなたは信仰によって、主と召会の中で、空中の権威を持つ支配者に立ち向かい、戦ってください。

あなたが戦うように命じられているのは、神のエコノミーの目標に到達するためです。したがって、この戦いは神と共に戦う戦いであり、戦いに勝利するためのすべてのものは神があなたに供給されます。重要なことは、戦いの將軍である主に従い、召会と共に召会の中で、敵に敵対して戦うことです。不信仰になり、祈りの集会などに行っていると職場で取り残され、孤立し、同僚に負けてしまうと決して考えてはいけません。もしキリストと召会がなければ、あなたは戦うことができませんので、神もあなたにそのように命じられません。しかしあなたは選ばれ贖われ、サタンの束縛とこの世の強奪から救われた神の民です。信仰によってキリストと召会と共に戦えば、あなたは勝利することが既に定められています。あなたは環境を見たり、自分を見たりするのではなく、主を見つめ、兄弟姉妹と共に前進してください。ヨシュアとカレブは霊的戦いにおいて勝利者になるすばらしい模範です。同じものを見ても、信仰があるかないかでは、全く違った反応をします。

民 13:32 そして、彼らは探ってきた地について、イスラエルの子たちに悪く報告して言った、「私たちが行って探ってきた地は、そこに住む民を食い尽くす地です。私たちがそこで見た民はみな、背の高い者たちです。33 そこで、私たちはネピリムを見ました(アナクの子たちはネピリムの一部である)。私たちは自分がいながらのよう見え、彼らの目にもそのようでした」。

14:9 ただ、決してエホバに背いてはなりません。その地の人々を恐れてはなりません。彼らは私たちの食物であるからです。彼らの保護は彼らから取り去られており、エホバが私たちとともにおられるのです。彼らを恐れてはなりません。祈り:「おお主イエスよ、神のエコノミーの目標であるキリストのからだの建造に至るため、私たちは祈りの生活を維持し、祈りの集会に参加し、福音を伝え、六種類の新人を牧養します。このことを実行しようとするとき、空中の権威を持つ支配者たち、サタンの軍勢からの反対を受けます。主の大能の力によって、私を内なる人の中へと増強して下さい。信仰によって兄弟姉妹と共に一つ霊、一つ思いで戦います。この戦いは神の戦いであり、キリストが私たちの將軍です。私と兄弟姉妹は必ず敵に打ち勝つことができます」。